

(ボランティア用)

ボランティア活動の手引き（重要）



<活動前に服装チェック!!>

- ① 熱中症対策のため、肌の露出はさけ、長袖の服を着ましょう。
- ② 帽子は大事!! 帽子が無い場合にはタオルで頭を覆いましょう。(タオルは資材班で配布しています。)
- ③ 蜂が出動しています☆ 蜂の好む黒っぽい服装は避けましょう。



光市災害ボランティアセンター

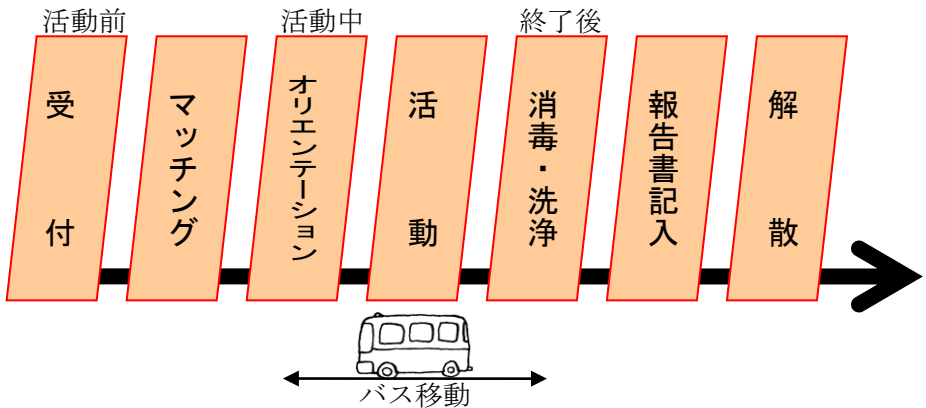
■ ボランティア活動にあたり

1. 被災した方々の気持ちによりそい、少しでも気持ちが和らぐよう、ボランティア活動中も声かけをしてください。
2. 活動先での金品の受け取りは、お断り願います。
3. 借用した道具は、今後もみんなが使うものですので、大切に扱いましょう。



■ ボランティア活動のながれ

※受付を行った後、出発までに時間を要する場合がありますのでご了承ください。



■ リーダーさんへ

1. グループ全員の服装や持ち物を確認してください。不足があれば、「資材班」で物資を受け取ってください。
2. 借りた資材は数量を確認し、確実に返却してください。
3. 現場に到着したときには、元気に「災害ボランティアセンターから

来た〇〇です」と挨拶をしてから活動をはじめてください。

4. 依頼者の方から、食事やお菓子の申し出があった場合は、基本的にはお断りをしてください。ただし、強く勧められたときの最終判断はリーダーさんにお任せします。
5. 依頼内容とは異なることが発生した場合は、必ずセンターマッチング班（080-2893-6042）に連絡をしてください。
6. 現場での活動を終了するときには、依頼者にその旨を伝え、忘れ物のないように確認をしてから車両班（080-2889-7242）へ連絡してください。
7. センターへ到着し、消毒と洗浄を行ったら、マッチング班にてボランティア活動報告を提出してください。



■医療班からのお願い

1. 本日の体調はいかがですか？ 寝不足ではありませんか？ 体調が悪いときは無理をせずに活動しましょう。
2. 活動中は気温も体温もあがります。熱中症対策として、のどが乾いたと感じる前に水分・塩分を摂りましょう。
3. 昼食はお弁当を持参していただいています…。お弁当は涼しい場所で保管し、手をきれいにしてから食べ、食中毒対策をしましょう。（濡れ紙タオルは資材班で配布しています。）
4. ケガをした場合は、リーダーを通じてマッチング班までご連絡ください。このとき、ケガをした方のお名前をお伝えください。
5. リーダーさんは、グループの仲間全員の体調に注意し、作業は20分で区切り、みんなで10～20分の休憩を取りましょう。（そのときに水分補給を忘れずに!!）
6. 活動後センターに戻ったら、必ず「うがい」「手洗い」「くつ底洗浄」を行い、衣類は、家族のものや他の衣類とまぜないで洗濯してください。



<メモ>リーダーさんの氏名や連絡先等の必要事項を記入してください。

●ボランティア活動中、何かありましたら、以下までご連絡願います。

マッチング班 080-2893-6042

車両班 080-2889-7242

救急車 119

※活動中の事故やケガは、ボランティア活動保険の適用になる場合があります。発生時には、必ず報告をお願いします。
(帰宅後に報告をいただいた場合は、保険の適用にならない場合があります。)

■災害ボランティアセンター本部より

私たちは、ボランティアの皆様とともに、被災された方々が少しでも早く元の生活に戻れるように、泥かきや流木の撤去、屋内外の片付けなどの活動のほか、さまざまな生活上の困りごとの相談もお受けしております。

活動先で困りごとや不安を抱える方々がいらっしゃいましたら、ぜひ災害ボランティアセンターをご紹介ください。

■ 光市災害ボランティアセンター

受付時間：8：30～10：00

* ボランティア活動時間 9：00～15：00

電話：0833-74-3023

FAX：0833-74-3073

URL：<http://hikari-shakyo.or.jp/>

所在地：光市光井2-2-1 あいぱーく光内

本日は、ボランティア活動にご参加いただきありがとうございました。